



No. 2 3

有脇小学校校長だより

2019・7・17



いよいよ夏休み

1学期ももうすぐ終わります。いよいよ夏休みですね。今年は7月20日から8月31日まで、43日間あります。この長い時間を自由に使うことができます。どうやって過ごしますか。

みなさんにぜひ意識してほしいことを二つ載せます。

○ 規則正しい生活を送る

…このことは先日の学校保健委員会でも話がありました。虫歯の予防のために必要なことは、決まった時間に歯みがきをすることと、だらだらおやつを食べないことでした。決まった時間に歯みがきをするためには、決まった時間に食事をし、早寝早起きをしなければなりません。また、テレビやゲームをしながら、だらだらとおやつを食べるのも虫歯の原因になるとのお話でした。規則正しい生活を送ることは虫歯予防にもつながります。

○ 自分の命は自分で守る

…特に交通安全に注意してください。普段は学校にいる時間帯の交通の様子は、わかりません。また、坂や細い道が多い有脇地区では、自転車の乗り方にも特に注意が必要です。自分の命はしっかり自分で守ってください。夏休み中に何かありましたら、学校に連絡（学校閉校期間以外）をしてください。TEL 0569-28-0076

夏休み中の主な行事

- 5年生野外活動 … 7月21・22日 小学生夏休み勉強会 … 7月22～26日
- 夏休みラジオ体操 … 7月22～31日（日曜日除く）
- 皆泳指導・プール開放 … 7月23・24・25日
- 全校出校日・PTA愛校作業 … 8月17日（雨天8月18日）※8時登校
- 緑が丘区夏祭り … 8月3日 公民館盆踊り大会 … 8月11～13日



夏季休業中(夏休み中)の学校閉校について

4月のPTA総会で連絡をしました夏季休業中(夏休み中)の閉校について、半田市教育委員会からの通知を、再度下記のとおり確認します。よろしくお願ひします。

- 1 学校を閉校とする期間 令和元年8月13日(火)～16日(金)の4日間
- 2 学校閉校期間中の対応 ※この対応は半田市内全小中学校で行われます。

(1) 緊急を要する場合

事件・事故等は警察(110番)へ、病気・けが等は救急(119番)へ連絡してください。それ以外の緊急時については、半田市教育委員会 学校教育課へ連絡してください。TEL 0569-84-0688

(2) 緊急を要しない場合

学校閉校期間終了後に学校へ連絡してください。

有脇を知る会



7月3日、3年生が「有脇を知る会」を開きました。講師は「学校応援団」の地域学習を担当してくださっている方です。有脇小学校の歴史や、有脇の地域の歴史などを教えてくださいました。子どもたちの質問にも丁寧に答えてくださいました。お話しの中で、今の有脇と今後の有脇にもふれられました。

先日「半田市報」27ページに「13小学校区別にみた地区のいいところ探しトップ3」という65歳以上の方を対象にしたアンケート結果が掲載されていました。7項目のうち有脇小学校区は「幸せを感じている高齢者が多い地区」「認知症リスクのある高齢者が少ない地区」の2項目で第1位。「地域への信頼度や愛着があると答える高齢者が多い地区」「30分以上歩く高齢者が多い地区」の2項目で第2位というすばらしい結果でした。逆に「年1回は健診を受ける高齢者が多い地区」「要介護リスクのある高齢者が少ない地区」「認知症の方も地域活動に参加した方がよいと答えた高齢者が多い地区」の3項目では、ランク外でした。講師の方は「この3項目もランクインするような町にしていきたい」と語っていらっしゃいました。高齢の方にとって住みやすい町は、子どもたちにとっても住みやすい優しい町だと思います。有脇小学校の子どもたちも、そんな町作りのお手伝いができる、有脇の将来を担っていけるようになってほしいと思います。

画像裏のつゆにマヨネーズを入れてみてください おいしいよ！

別件で。講師の方のお話しでは、有脇小学校には以前「二宮金次郎」と「野口英世」の像が、玄関を挟んで両脇に立っていたそうです。ところが校舎の建て替えや運動場の整備にともなって行方知れずになってしまったそうです。有脇小学校にあった「野口英世」像は、福島県にある「野口英世記念館」に「3体目の像が愛知県半田市有脇小学校にある」と記録されているそうです。どなたかこの2体の像の行方をご存じないでしょうか。確かな情報でなくてもかまいません。何かご存知の方は、有脇小学校森田までご連絡ください。よろしくお祈りします。※有脇小学校：TEL 0569-28-0076

やっぱり生演奏だね！



7月4日、4年生がセントラル愛知交響楽団のアウトリーチ（出前授業）を受けました。この事業は半田市が予算を付けて、全13小学校の4年生を対象に行っている事業です。ちなみに、知多半島5市5町で、プロの交響楽団と提携していろいろな事業を行っているのは、半田市と東海市だけです。今や音楽を聴こうと思えば、いろいろな音源から手軽に選んで楽しむことができます。それでもやっぱり“生”は伝わってくるものが違います。バイオリンや管楽器の演奏体験や指揮者体験、楽器の仕組みや音の伝わり方を学ぶ活動など、視覚や触覚からも伝わってくる音楽があることを、子どもたちは体感することができた、本当にすてきな1時間でした。